

## 第7回会津美里町総合計画審議会 開催記録（会議内容の要点記録）

日時 平成27年3月25日（水）午前10時～午前11時30分

場所 会津美里町役場高田庁舎 第6会議室

出席委員：石光真委員 大竹勉委員 遠藤秀一委員 新山諭委員 杉原由美委員  
須田保子委員 櫻井宏信委員 武藤裕一委員 横谷光子委員 上杉述史委員  
全14名中10名出席

欠席委員：白井栄一委員 鶴賀イチ委員 千葉正秀委員 斎藤信子委員

事務局：まちづくり政策課長 佐々木（宏） 課長補佐 佐々木（康） 係長 渡部雄二  
担当 鈴木英哉

○開会 大竹副会長

○会長あいさつ

○議事

### 1. 第3次総合計画基本構想（案）について

（事務局から説明）

委員 「自然エネルギー」を「再生可能エネルギー」へ変更とのことだが、それぞれの言葉の意味はどうなっているのか。

会長 基本的な意味合いは同じであり、最近「再生可能エネルギー」との表現が一般的となってきた。

委員 同じであれば「再生可能エネルギー」でよい。

会長 計画期間の図について、今回策定する部分がわかりづらいのではないか。

事務局 後期部分の表現を削除して対応したい。

### 2. 第3次総合計画基本計画骨子（案）について

（事務局から説明）

委員 重点プロジェクトの順番が基本構想と基本計画骨子で異なっている、あわせたほうが良い。

事務局 基本構想の方に統一します。

委員 「施策別計画の考え方」の「1. 施策の目的」のなかで、「行政評価の視点を取り入れ」となっているが、「行政評価」という表現では、行政が一方的に評価するような感じで捉えられるため、町民意識調査結果として町民意見を取り入れている部分の表現も必要なのではないか。

事務局 「評価（行政評価・町民意識調査）の視点を取り入れ」との表現に改める。

会長 掲載予定の事務事業は、予算も表記するのか。

事務局 単年度ではなく5年間の計画なので、予算の計上は難しいと考えます。

事務局 基本構想（案）に戻りますが、11Pの「町民に信頼される行政の推進」のところに、「行政改革大綱」の表現を追記させていただきたい。

委員 了解

### 3. その他

事務局より

次回審議会は、4月を予定している。内容は4月以降の詳細、スケジュール等となる予定。自治区長会長が変更となる旨の連絡をいただいております、自治区代表の委員が変更となる予定。

○閉会 大竹副会長